	学年・期間・区分	4年次・前期/後期・B群		
平成23年度 シラバス	1 公 2 2 2 4 B B B	機械工学科、電気電子工学科、電子制御工学科、情報工学科		
		土木工学科		
∀ ₹⇒1,24	担当教員	藤崎 恒晏 (Fujisaki, Tsunehiro)		
統計学 (Statistics)	教員室	土木工学科棟 3 階(Tu: 42-9049)		
	E-Mail	fujisaki□kagoshima-ct.ac.jp (□には@を入力)		
教育形態 / 単位の種別 / 単位数	授業/学習単位[講義 I] / 1 単位			
週あたりの学習時間と回数	授業(100分)+自学自習(80分)×15回			

〔本科目の目標〕

- (1) 統計学に関する基本的な概念や法則について理解を深める。
- (2) 統計的推定・検定の考え方を理解し、これを実際面に応用する。

〔本科目の位置付け〕

- (1) 確率・統計で学んだことを前提とする。
- (2)統計学は科学技術、工学、情報科学、経済学、社会学などの分野で必須なものである。学習上の留意点

[学習上の留意点]

- (1) 予習,復習により要点をつかみ,授業内容を理解する。
- (2) 問題演習によって具体的な問題の解法を体得する。
- (3) 毎時間関数電卓を持参すること。

ملاد تصا	_		4	
「授業	(/)	И		

〔授業の内容〕			
授 業 項 目	時限数	授業項目に対する達成目標	予習の内容
1. 確率分布	6	一様分布, 指数分布, ポアソン分布の定義や	p. 26-p. 42, p71-p. 74につい
		性質を理解し、基本的な問題を解くことがで	て、教科書を読んで概要を
		きる。	把握しておくこと。
2. 正規分布	6	正規分布の定義を理解し、基本的な問題を解	p.61-p.71の内容について,
		くことができる。二項分布の正規分布よる近	教科書を読んで概要を把握
		似を理解できる。	しておくこと。
3. 統計量	4	統計量と標本平均の分布の性質を理解し,基	p. 75-p. 80の内容について,
		本的な問題を解くことができる。中心極限定	教科書を読んで概要を把握
		理を理解できる。	しておくこと。
前期中間試験/後期中間試		授業項目1~3について達成度を確認する。	
4. 統計的推定	6	区間推定の概念を理解し,正規分布の母平均	p.80-p.85の内容について,
		の区間推定を求めることができる。	教科書を読んで概要を把握
			しておくこと。
5. 統計的検定	6	検定の概念を理解し,正規分布の母平均の検	p.85-p.95の内容について,
		定ができる。	教科書を読んで概要を把握
			しておくこと。
前期末試験/後期末試験		授業項目4~5について達成度を確認する。	
試験問題の返却・解説	2	試験答案の解説を行うことで誤った部分を	
		理解する。	

〔教科書〕工科の数学 確率・統計 田代嘉宏 森北出版 〔参考書・補助教材〕新訂 確率統計 高遠節夫・斎藤斉 他 大日本図書	
[成績評価の基準] 中間・期末試験 (75%) + {問題演習 - (授業態度 + 欠席状況)} (25%)	_
〔本科(準学士課程)の学習教育目標との関連〕3-a	
〔教育プログラムの学習・教育目標との関連〕3-1	
〔JABEEとの関連〕(c)	
メモ欄	
,	
,	
,	